

— 自立した生活や就労の定着につなげる取り組みを考える —

1. 開催趣旨

障害者総合支援法では、全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有する個人として尊重され、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、全ての障害者および障害児が可能な限りその身近な場所において必要な日常生活または社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保されること等が基本理念とされています。

近年、地域移行のためのグループホームの利用者や就労系障害福祉サービスを通じて一般就労に移行する者が増える一方、住み慣れた地域で一人暮らしを希望する者への支援や一般就労後の定着支援など新たな課題が発生しています。

こうした課題に対応するため、平成 30 年 4 月に施行された改正障害者総合支援法で、「自立生活援助事業」や「就労定着支援事業」が創設されました。

また、同法に基づき策定された第 5 期障害福祉計画において、施設入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行について具体的な数値目標が掲げられており、障害福祉サービスの経営者も地域における「生活」や「就労」に対する支援を、これまで以上に取り組むことが求められているのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは多職種連携による「重度者の自立生活支援」の取り組み、農福連携による「継続して働ける環境の整備」の取り組みをご紹介します。これからの障害福祉サービスが目指すべき方向性を考えます。

2. 主 催 独立行政法人福祉医療機構

3. 開催日程 【東京】2019 年 10 月 11 日（金）、【大阪】2019 年 10 月 18 日（金）

4. 会 場

【東京】新霞が関ビル L B 階「全社協・灘尾ホール」（東京都千代田区霞が関 3-3-2）
 ※東京メトロ「霞ヶ関駅」、「虎ノ門駅」から徒歩
 【大阪】毎日新聞ビル地下 1 階「オーバルホール」（大阪市北区梅田 3-4-5）
 ※JR「大阪駅（桜橋口）」、地下鉄「西梅田駅」から徒歩

5. 定員及び受講対象者 【東京・大阪】各 200 名程度

福祉施設を運営する法人役員、施設長、事務長など施設経営に携わる方

6. 受講料 1 名 8,800 円（消費税込み） ※受講料の事前振込が必要となります。

7. 受講申込受付開始日時 2019 年 7 月 30 日（火）午前 10 時から

※ お申込みは先着順にて受付を行い、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
 受付開始以前に送信された「受講申込書」は、受領いたしかねますのでご注意ください。

8. 受講申込方法（申込先は福祉医療機構ではありません。ご注意願います。）

WEB、または FAX にてお申込みください。

WEB の場合は、機構ホームページにアクセスしていただき、申込フォーマットに必要事項をご入力の上ご送信ください。

（トップページ → 新着情報・お知らせ → 障害福祉サービス経営セミナー）

FAX の場合は、別添「受講申込書」に必要事項をご記入いただき、下記 FAX 番号にご送信ください。

（FAX：03-3595-1119）

《申込先》 名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光 MICE センター

9. その他

- ・受講料は、セミナー開催日 14 日前までに指定された口座に入金をお願いいたします（当日の現金払いは不可です）。
- ・受講料に昼食代は含まれておりません。
- ・交通手段・駐車場・宿泊先等は、受講者ご自身でご準備・ご確認をお願いいたします。
- ・都合により、講師や講義内容等に変更が生ずる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

受付に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス株式会社 名鉄観光 MICE センター
 TEL：03-3595-1121
 FAX：03-3595-1119

セミナー内容に関するお問い合わせ

独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター
 TEL：03-3438-9932

当機構の事業運営につきましては、平素より格別のご愛顧を賜りまして、心より御礼申し上げます。経営セミナーの内容をご検討いただき、是非ご受講いただければ幸いです。皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

2019年度 障害福祉サービス経営セミナー

—自立した生活や就労の定着につなげる取り組みを考える—

主催：独立行政法人福祉医療機構

障害者総合支援法では、全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有する個人として尊重され、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、全ての障害者および障害児が可能な限りその身近な場所において必要な日常生活または社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保されること等が基本理念とされています。

近年、地域移行のためのグループホームの利用者や就労系障害福祉サービスを通じて一般就労に移行する者が増える一方、住み慣れた地域で一人暮らしを希望する者への支援や一般就労後の定着支援など新たな課題が発生しています。

こうした課題に対応するため、平成30年4月に施行された改正障害者総合支援法で、「自立生活援助事業」や「就労定着支援事業」が創設されました。

また、同法に基づき策定された第5期障害福祉計画において、施設入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行について具体的な数値目標が掲げられており、障害福祉サービスの経営者も地域における「生活」や「就労」に対する支援を、これまでに以上に取り組むことが求められているのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは多職種連携による「重度者の自立生活支援」の取り組み、農福連携による「継続して働ける環境の整備」の取り組みをご紹介します。これからの障害福祉サービスが目指すべき方向性を考えます。

【東京会場】2019年10月11日（金）

全社協「瀬尾ホール」東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビルL B階
（東京メトロ「霞ヶ関」駅から徒歩8分、「虎ノ門」駅から徒歩5分）

【大阪会場】2019年10月18日（金）

毎日新聞ビル「オーバルホール」大阪府大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル地下1階
（JR「大阪駅」桜橋口から徒歩8分、地下鉄四ツ橋線「西梅田駅」から徒歩8分）

日程・会場等

- | | |
|-------------|--|
| 9:50～ | 受付 |
| 9:50～10:00 | オリエンテーション
開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構 |
| 10:00～10:50 | 「障害保健福祉施策の動向と第5期障害福祉計画について（仮題）」
〈講師〉厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課 |
| 11:00～12:10 | 「地域共生社会への関わり ～南山城学園の実践～（仮題）」
〈講師〉（福）南山城学園 企画広報課長 岩田 貞昭 氏 |
| 12:10～12:20 | 「福祉貸付事業の概要について（仮題）」
〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部 |
| 13:20～14:30 | 「地域で安心して生活するために
～共同生活援助や自立生活援助での取り組み事例～（仮題）」
〈講師〉（福）はるにれの里 札幌市自閉症者自立支援センターゆい 施設長 佐藤 貴志 氏 |
| 14:40～15:50 | 「地域で継続的なはたらきを実現するために
～就労継続支援や就労移行支援の取り組み事例～（仮題）」
〈講師〉埼玉福興（株）代表取締役 新井 利昌 氏 |
| 16:00～16:30 | 「障害福祉サービス事業の経営状況について（仮題）」
〈説明者〉独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター |

●受講料：1名8,800円（消費税込）

受講料に昼食代は含まれません。宿泊施設や交通手段等はご自身でご準備ください。

●お申込方法：WEB、またはFAXにてお申込みください。先着順にて受付いたします。

（福祉医療機構 トップページ → 新着お知らせ → 障害福祉サービス経営セミナー）

お申込みから5営業日以内に、お申込み確認のご連絡をいたします。

●お支払方法：セミナー開催日前に受講料のお支払いが必要です。開催日の14日前までにお振込みください。

詳細は機構ホームページ、もしくはWEBシステムに掲載しております。

本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。

TEL: 03-3595-1121 FAX: 03-3595-1119

 <https://www.wam.go.jp/hp>

または

福祉医療機構

検索

WAM

〒105-8486 東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル9階
独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター リサーチグループ セミナーチーム
TEL: 03-3438-9932 FAX: 03-3438-0371

2019 年度 障害福祉サービス経営セミナー日程表

—自立した生活や就労の定着につなげる取り組みを考える—

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2019 年 10 月 11 日（金）
 【会 場】 新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

【主 催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2019 年 10 月 18 日（金）
 【会 場】 毎日新聞ビル・オーバルホール
 （大阪市北区梅田）

障害者総合支援法では、全ての国民が、障害の有無にかかわらず、等しく基本的人権を享有する個人として尊重され、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するため、全ての障害者および障害児が可能な限りその身近な場所において必要な日常生活または社会生活を営むための支援を受けられることにより社会参加の機会が確保されること等が基本理念とされています。

近年、地域移行のためのグループホームの利用者や就労系障害福祉サービスを通して一般就労に移行する者が増える一方、住み慣れた地域で一人暮らしを希望する者への支援や一般就労後の定着支援など新たな課題が発生しています。

こうした課題に対応するため、平成 30 年 4 月に施行された改正障害者総合支援法で、「自立生活援助事業」や「就労定着支援事業」が創設されました。

また、同法に基づき策定された第 5 期障害福祉計画において、施設入所者の地域生活への移行や福祉施設から一般就労への移行について具体的な数値目標が掲げられており、障害福祉サービスの経営者も地域における「生活」や「就労」に対する支援を、これまで以上に取り組むことが求められているのではないのでしょうか。

今回のセミナーでは多職種連携による「重度者の自立生活支援」の取り組み、農福連携による「継続して働ける環境の整備」の取り組みをご紹介します。これからの障害福祉サービスが目指すべき方向性を考えます。

9:00～	受付
9:50～10:00 (10 分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:00～10:50 (50 分)	「障害保健福祉施策の動向と第 5 期障害福祉計画について（仮題）」 〈講 師〉 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 企画課
10:50～11:00	休憩（10 分）
11:00～12:10 (70 分)	「地域共生社会への関わり ～南山城学園の実践～（仮題）」 〈講 師〉（福）南山城学園 企画広報課長 岩田 貞昭 氏
12:10～12:20	「福祉貸付事業の概要について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
12:20～13:20	休憩（60 分）～融資相談会～
13:20～14:30 (70 分)	「地域で安心して生活するために ～共同生活援助や自立生活援助での取り組み事例～（仮題）」 〈講 師〉（福）はるにれの里 札幌市自閉症者自立支援センターゆい 施設長 佐藤 貴志 氏
14:30～14:40	休憩（10 分）
14:40～15:50 (70 分)	「継続的なはたらきを実現するために ～就労継続支援の取り組み事例～（仮題）」 〈講 師〉 埼玉福興（株）代表取締役 新井 利昌 氏
15:50～16:00	休憩（10 分）
16:00～16:30 (30 分)	「障害福祉サービス事業の経営状況について（仮題）」 〈説明者〉 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター

※ 講師および講義内容等に変更が生じる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

本セミナーはWEBシステムによるお申し込みをお願いしております。

WEBシステムをご利用いただくと、FAXお申込より受付・受理のご連絡がスムーズです。

詳しくは福祉医療機構ホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp>)をご覧ください。

障害福祉サービス経営セミナー 受講申込書

(主催 : 独立行政法人 福祉医療機構)

1. 新規 2. 内容変更 3. 参加取消

← いずれかに○をつけてください。

「2」、「3」の場合は、送付済の受講申込書をご修正のうえ、FAXにて再送ください。

1. 受講希望会場 いずれかに○をつけてください。

東京会場 10月11日(金)

大阪会場 10月18日(金)

2. 受講申込者

氏名	役職名	役職・職種	いずれかに○をつけてください。
フリガナ		1. 社会福祉法人役員	2. 社会福祉法人職員
		3. 医療法人役職員	4. NPO法人役職員
		5. 一般企業(福祉・医療)役職員	6. 一般企業(コンサル等)役職員
		7. 行政等職員	8. 会計士・税理士
		9. 金融機関職員	10. その他()
氏名	役職名	役職・職種	いずれかに○をつけてください。
フリガナ		1. 社会福祉法人役員	2. 社会福祉法人職員
		3. 医療法人役職員	4. NPO法人役職員
		5. 一般企業(福祉・医療)役職員	6. 一般企業(コンサル等)役職員
		7. 行政等職員	8. 会計士・税理士
		9. 金融機関職員	10. その他()

3. ご住所等

1. 勤務先

2. 自宅

← いずれかに○をつけてください。

ご住所	(〒)
ご送付先名称 (法人名・施設名等)	
電話番号 (日中ご連絡先)	
	ご担当者名
	FAX番号

4. 経営されている施設・事業 いずれかに○をつけてください。

- | | | | |
|------------------|--------------------|------------------|------------------|
| 1. 障害福祉サービス(訪問系) | 2. 障害福祉サービス(日中活動系) | 3. 障害福祉サービス(居住系) | 4. 障害福祉サービス(施設系) |
| 5. 障害福祉サービス(訓練系) | 6. 障害福祉サービス(就労系) | 7. 障害福祉サービス(相談系) | 8. 障害児通所支援 |
| 9. 障害児入所支援 | 10. その他() | | |

5. 融資のご利用 いずれかに○をつけてください。

1. あり

2. なし

6. ご連絡事項がある場合はご記入ください。

※ 本セミナーの申込受付等につきましては、「名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター」に業務を委託しております。
※ ご提出いただいた顧客情報は、福祉医療機構・業務委託先において、適切に保管・廃棄等の管理を行っており、経営サポート事業のために使用するほか、機構の他事業間で共有することがあります。詳細は当機構ホームページ「顧客情報の取扱いについて」をご覧ください。
※ 当機構は反社会的勢力との関係を遮断し、排除するため、警察等関係機関とも連携して適切に対応しています。詳細は当機構ホームページの「コンプライアンスの取組」をご覧ください。
※ お身体の不自由な方、病氣やけがをされている方など、受講に際してお手伝いが必要な場合には「6. ご連絡事項がある場合はご記入ください。」欄にてお知らせください。



お申込先 FAX: 03-3595-1119

名鉄観光サービス株式会社 MICEセンター あて(送付書は不要です)

2019年7月30日(火) 10:00受付開始

広報電子媒体のご案内

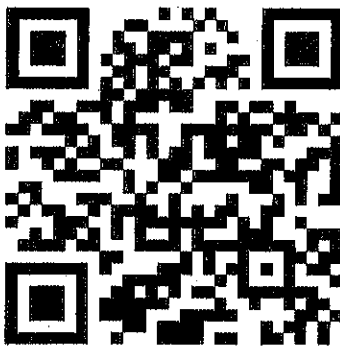
平成 30 年度から当機構経営セミナーの広報資料を電子媒体にて、下記 URL に掲載しております。ご周知いただく際にぜひご活用ください。

- セミナー名 障害福祉サービス経営セミナー
- 開催日 【東京会場】 2019 年 10 月 11 日（金）
【大阪会場】 2019 年 10 月 18 日（金）

<URL>

<http://bit.do/e2vGV>

<QR コード>



【お問い合わせ先】

独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンターセミナーチーム

〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13
ヒューリック神谷町ビル9F

TEL: 03-3438-9932